

夏どり用ワケギ新品种を育成

夏季におけるワケギ栽培は、高温長日により葉身の伸長が停止し、りん茎が肥大するため品質が低下します。そこで、この時期に栽培しても高品質な新品种「広島12号」と「広島13号」を育成しました(品種登録出願No.26904, 26905;2011年)。

○ 夏季栽培における「広島12号」と「広島13号」の特性 (既存品種「広島11号(木村)」との比較)

- 休眠打破(減圧吸水処理) :** 必要なし
- 萌芽 :** 植付け7日後には、萌芽率100%
- 生育 :** Lサイズの収穫適期に達するのが早く、「広島12号」で植付3週後、「広島13号」で3~4週間後(図1)
- 株重 :** 収穫適期は早く、株重が大きい(図2)
- りん茎肥大 :** りん茎肥大が小さく、品質が良い(図3)
- 食味 :** 同等

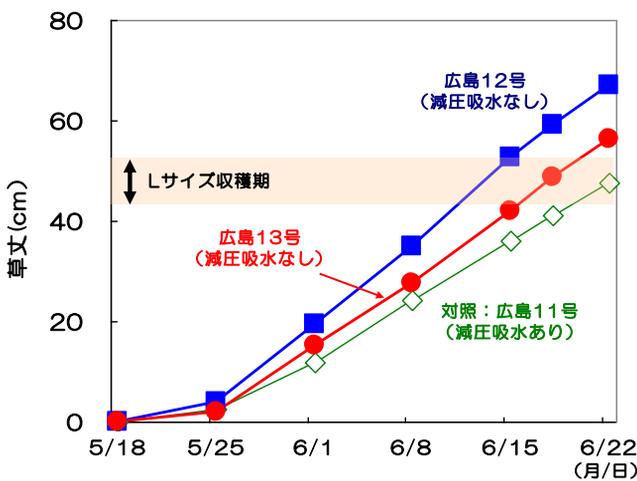
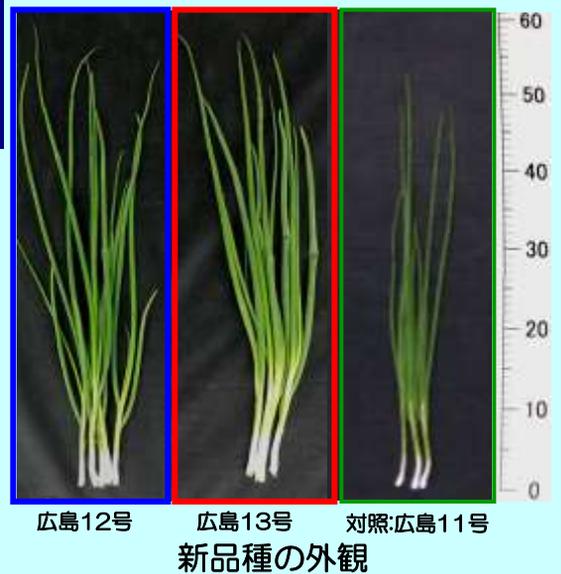


図1 草丈の推移 (2010年)

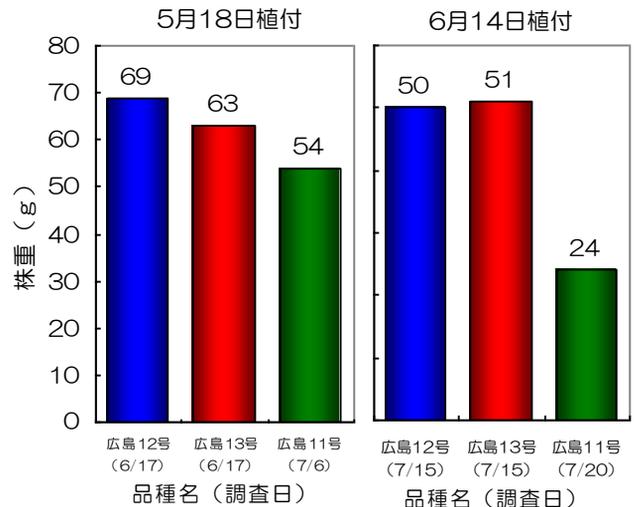


図2 品種別収穫適期における株重



図3 広島12号栽培の様子



広島12号 広島13号 対照:広島11号

図4 りん茎肥大の様子

注) 6/14植付, 8/3撮影

◆両品種は、JA全農ひろしまとの共同で育成しました。